

金沢大学・山形大学・大正大学合同シンポジウム

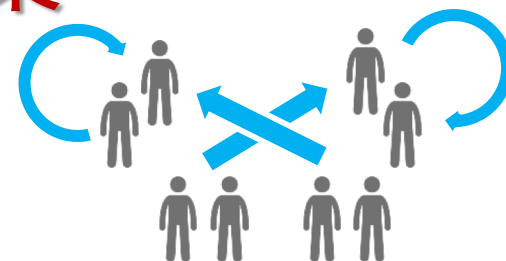
大学組織変革は誰がいかにかに担うのか？

- 「チェンジ・エージェント」の提案 -

日時 2018年6月8日(金) 14:00 - 17:50 (18:10 - 19:30 情報交換会)

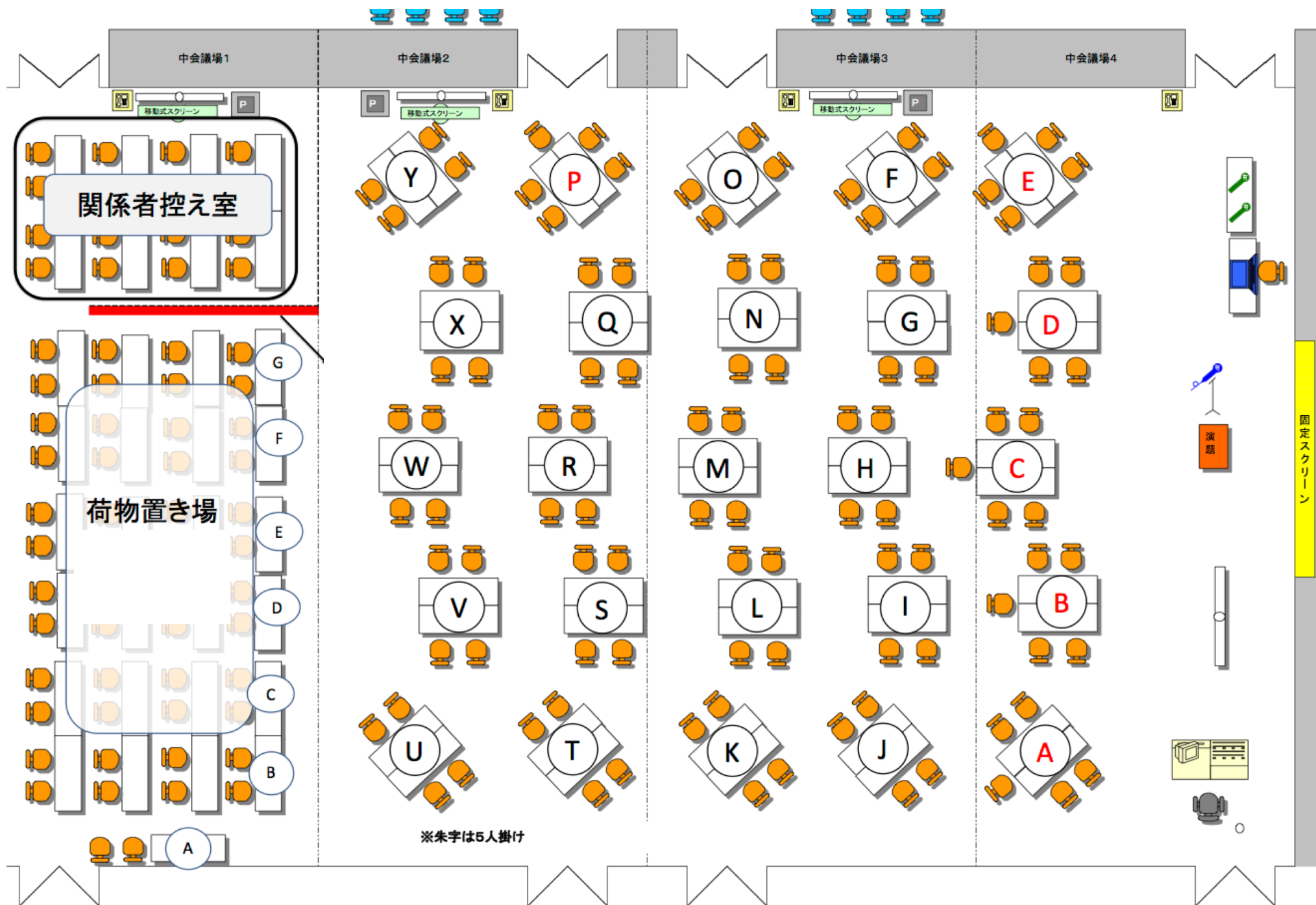
会場 一橋講堂 中会議場

対象 国公立の大学教職員、高等教育関係者
(特に職員人事や人材育成に興味・関心ある方)



開会の前に

- ・記録・広報のため、シンポジウムスタッフが写真撮影、録音をさせていただきます。(顔が大きく写りこまないよう配慮いたします。)
- ・貴重品以外のお荷物については、会場後方にグループごとのテーブルを用意しておりますのでご利用ください。



開会のご挨拶

金沢大学 理事(基幹教育改革担当)・副学長
大竹茂樹 教授

シンポジウム趣旨説明

金沢大学 国際基幹教育院
高等教育開発・支援部門長

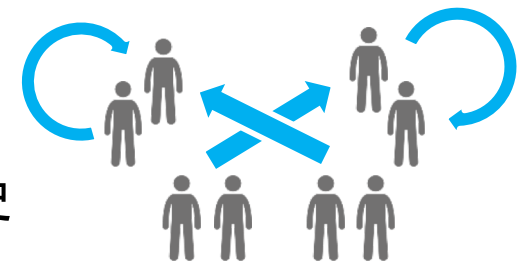
吉永契一郎 教授

対話のアクティビティ ワールドカフェ①

自大学のFD・SDの省察
— 何を何のためにやってきたか

ファシリテーター

金沢大学 国際基幹教育院高等教育開発・支援部門 杉森公一
発創デザイン研究室・福井大学教職大学院非常勤講師 富永良史



14:40-16:00

ワールドカフェ

・ グランドルール

- テーマ(問い)に集中して話しましょう。
- 一人で長く話し続けることは避けましょう。
(トーキング・オブジェクトを持つのは、1分が目安)
- 他の人の意見を否定せず、肯定的に聞くことが原則。
- 模造紙にはテーマにかかわることさえあれば、何を書いても構いません。
- できるだけ模造紙の真ん中から書き始めましょう。



・ 4つのラウンド + 中間に事例報告

- [1] グループ討論(問題点の洗い出し)
- [2] 旅に出る(抽象化) → [3] 戻ってくる(提案)
- [4] ハーベスト(共有)

ワールドカフェ

①



②

テーマ：自大学のFD・SDの省察

ラウンド1（20分）： オープニングトークを聞いて

ラウンド2（15分）： ホスト1名を残し、
別のグループへ旅に出よう（定員4～5名）
自分の実践にフォーカスをあてて

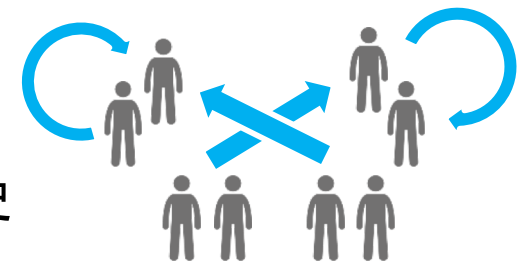
ラウンド3（25分）： はじめのグループに戻り、
論点を明確にする
それは何のために
その目的はそのままでしょうか

対話のアクティビティ ワールドカフェ②

自大学のFD・SDの省察
ー これから何のために何を

ファシリテーター

金沢大学 国際基幹教育院高等教育開発・支援部門 杉森公一
発創デザイン研究室・福井大学教職大学院非常勤講師 富永良史



テーマ：自大学のFD・SDの省察

ハーベスト(20分)： 共有とふりかえり

まずひとりで

そして、グループのみんなで

私たちが担うものとは
その担い方とは何でしょうか

閉会のご挨拶 (シンポジウム総括)

山形大学 教育開発連携支援センター長

小田隆治 教授